

小平市議会定例会 一般質問通告書

質問の方式	
1	一括質問一括答弁方式
②	一問一答方式

質問件名 大沼町地域の市民の声にどう応えるのか。

質問要旨

大沼町にお住まいの方から、この地域の課題ということで質問とご要望を頂いた。これまでも同僚議員からたびたび質問されてきた内容も含め、以下6点質問する。

- (1) 東京街道の拡幅工事の進捗状況は。特に、新小金井街道から西部分は、拡幅用地が確保されているようだが、整備が進んでいないのはなぜか。また、今後の整備予定は。
- (2) 東京街道七小入口交差点の交通状況の課題をどう認識し、どのような安全対策が必要と考えるか。
- (3) 市道第C-59号線、通称、石置き道路の安全対策について、一昨年9月定例会以降はどのような対応を行ったのか。
- (4) 大沼町5丁目泉蔵院西側の道路等の安全対策について、昨年12月定例会以降はどのような対応を行ったのか。
- (5) みどりの基本計画2010でみどりの中心拠点に位置づけられている都市計画決定された大沼田公園の整備はなぜ進まないのか。また今後の整備予定はどうか。
- (6) この地域に児童館や体育館を建設してほしいという要望があるが、市はその必要性をどうとらえ、どのように応えるのか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

平成28年2月15日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 佐野 郁夫

受付番号【 】

26	25	24	23

小平市議会定例会 一般質問通告書

質問の方式	
1	一括質問一括答弁方式
②	一問一答方式

質問件名 個性を活かし自立した小平をつくるための規制緩和や事業はなにか。

質問要旨

国における地方分権改革は、「個性を活かし自立した地方をつくる」を掲げ、「提案募集方式」と「手挙げ方式」の導入にみられるように、地方の発想に根差した取り組みを推進する新たなステージに入っている。また、国家戦略特区による規制改革も導入されるなど、分権のかたちそのものが自治体の力次第の時代になっているともいえる。

このような状況の中、小平市は国、あるいは東京都に対しどのような提案、あるいは事業要望をし、どのように小平の個性を活かした自立性の高い自治体に向けて進もうとしているのか。現在の市の考えと取り組みについて、以下5点質問する。

- (1) 国の地方分権改革に関する地方からの提案募集に対して、これまでどのようなことを提案したか。また、その結果は。
- (2) 国家戦略特別区域制度（国家戦略特区という）に対しては、小平市としてどのような提案が考えられるか。
- (3) これまで、先進的と思われる国や都の事業で小平市がいち早く実施したものはどのようなものがあるか。例えば、多摩地区では初めて校庭芝生化事業を実施したなど。（過去5年程度）
- (4) 事業提案や要望をしたが、採択されなかった事例はどんなものがあるか。また、その理由は。（過去5年程度）
- (5) 個性を活かし自立した小平のために、今後どのような規制緩和や事業を国や都に求めていくのか。

平成28年2月15日

小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 佐野 郁夫

受付番号【 】

26	25	24	23

(2/3)

